

第7回ミニ二研修会 in 東京開催のご案内

江島杉山神社で「当道座」を考える

第7回ミニ二研修会を下記の要領で開催します。今回は、昨年の研究総会に引き続き「平家琵琶」を中心に「当道座」について考えることにします。中世の平家琵琶からはじまり、近世の箏、三味線、鍼灸につながる歴史のなかで、盲人は自らこれを「当道」と呼び、互助的、排他的な職業集団としての「座」を形成しました。これは日本の盲人史、芸能史の柱となるテーマですが、盲教育史の視点からもさらに深めたいと思います。このため鈴木孝庸氏にもう一度講義をお願いしました。

また今回は東京開催となりましたので会場を江島杉山神社とし、この機会に周辺のフィールドワークとあわせて実施します。皆様のご参加をお待ちしています。

1. 場所

江島杉山神社（東京都 墨田区 墨田区千歳 1-8-2）

※最寄り駅

JR「両国駅」西口 徒歩7分

都営大江戸線「両国駅」A4 または A5 出口

都営新宿線・都営大江戸線「森下駅」A2 または A5 出口

（地下鉄駅からはいずれも徒歩10分前後）

2. 日程 6月29日（土）

10時30分 江島杉山神社に集合 本殿にてお祓い（参加自由）と宮司さんのお話

※駅からの案内を希望される方は、10時15分にJR両国駅西口集合。申し込み時にお知らせください。

11時 開会 杉山和一記念館会議室

11時15分～12時半 講義

「平家琵琶と当道座（仮題）」 鈴木孝庸氏

～1時半 昼食休憩

1時半～2時半 自由討議

3時～5時半 フィールドワーク

5時半～8時 懇親会

3. フィールドワーク 本所界隈の歴史散歩

江島杉山神社→惣録屋敷跡→弥勒寺（杉山検校の墓とはり供養塔）→勝海舟生誕地
→吉良上野介屋敷跡→回向院（勸進大相撲の地）

4. 参加費無料（食事代は別途）

昼食弁当 1000円程度 懇親会 ちゃんこ鍋 5000円程度

5. 会員の皆様にお願い

ミニ研修会は7回目を迎えましたが、毎回多数の参加をいただき盲史研にとって欠かせない取り組みになりました。一方で事務局の能力を考慮し、また財政的な負担を検討した結果、2年前にミニ研修会を「ミニ化」することにしました。今回はそのため、参加者を会員限定で20名程度にさせていただきます（ガイド、手話通訳を含みません）。当日の移動、情報保障については参加の皆様と相談しながら進めたいと考えております。参加ご希望の方は早めにお申し込みをいただきますようお願いいたします。

6. 申し込み

(1) 受付開始5月1日(水) 締切5月31日(金)

定員(20名程度)を超えた時点で締め切ります。

(2) 事務局メールで件名に「第7回ミニ研申し込み」と明記して、①お名前 ②弁当の要不要
③懇親会参加の有無 ④備考(要望)をお知らせください。

メールアドレス : moshijimu@moshiken.org

郵送の方は上記の内容をご記入のうえ事務局宛にお知らせ下さい。

宛先 〒611-0013 京都府宇治市菟道丸山1-70
岸 博実(きしひろみ) 気付 盲史研事務局